

みんなで賃上げ。ステージを変えよう!

2024 春季生活闘争ニュース

2024. 3. 4

— 第 3 号 —

連合北海道 春季生活闘争本部

金額は、組合員一人平均。() 内は昨年実績

◆妥結情報◆

イオン北海道労働組合が妥結！満額回答で早期決着

UA ゼンセンに加盟するイオン北海道労働組合は、月例給及び時間給の要求額に対して使用者側より満額回答があったことから、2月21日に労使が妥結した。

【UA ゼンセン】

イオン北海道労働組合 <妥結1号>

- 月例賃金 総額 17,842 円・6.54% (総額 14,204 円・5.47%)
- 時間給労働者 時給 77.1 円増・7.02% (時給 72 円増・7.01%)

◆春闘ニュース◆

■ 2. 22 連合アクション 全国統一行動

連合北海道は、2月22日(木)に連合の全国統一行動の一環として、紀伊國屋書店前にて街頭宣伝を行った。

この行動は、安定して継続的な賃上げや適正取引が社会的機運の醸成を図るために、連合が「連合アクション『2024 春季生活闘争・みんなで賃上げ。ステージを変えよう!』」の取り組みとして全国の地方連合会に向けてデモ行進や街頭宣伝活動を求めたもの。

大雪となった22日、街頭宣伝で連合北海道の和田事務局長は「昨年の春季生活闘争での30年ぶりの賃金引き上げは、連合が以前から『人への投資』の必要性を訴えてきたことが実を結ぶことになった。しかし、大多数が中小零細企業で占める北海道で物価上昇に負けない賃上げを獲得するためには、『適正な労務費の価格転嫁』が必要であり、今年が正念場となる。2024 春闘では未来に向かった継続的な賃金の引き上げを目指し、経済を好転させる礎となったといえるような春闘にしよう!」と一般市民に対して力強く訴えた。

2024 春闘は、現在、多くの組合が要求書の提出を行っており、全国では、要求に対して企業から満額回答を得た組合も続出している。この流れを社会全体の流れとなるよう連合北海道は、春季生活闘争を強く牽引していく。



街頭宣伝を行う和田事務局長

連合北海道 2024 春季生活闘争勝利!!

3.5 全道総決起集会

●日 時: 2024年3月5日(火) 18時~19時

●場 所: 共済ホール(札幌市中央区北4条西1丁目)